

校内授業研究会の成果と課題

成果

- ・ジャムボードを利用したことで、ICTのスキルが向上した。
- ・事前に動物を見る視点を与えたことで、校外学習で興味を持って動物を見てくることができた。細かく見ている児童が多かった。
- ・ペアトークやグループトークを行ったことで話し合いのスキルが向上した。
- ・推敲が難しかったが、読むときの視点を与えたので1年生なりに考えることができた。
- ・目的意識(6年生に伝える)を与えていたのと、ノートを使用したり、iPadを活用したりしたことで、継続して関心が高いまま授業に臨めた。

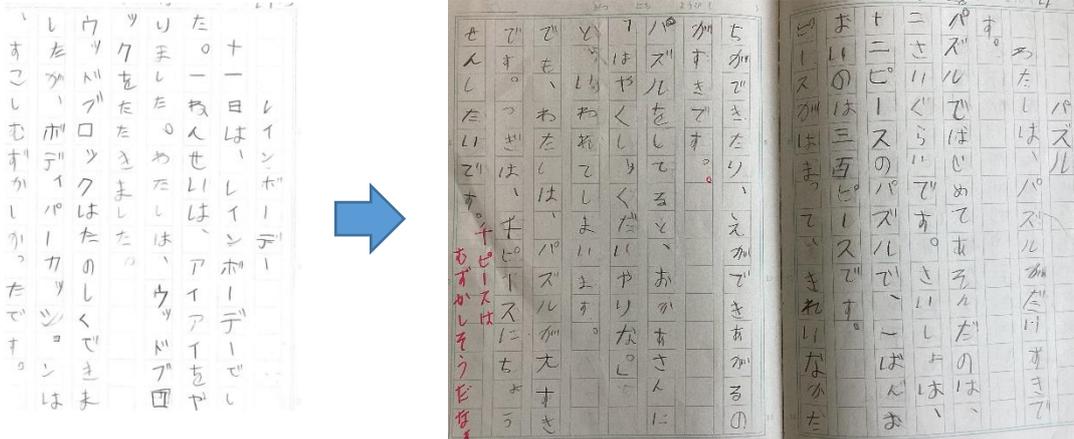
課題

- ・話し合い活動の内容(推敲)をもう少し易くすれば、話し合いがスムーズだった。
- ・子どもたちによってびっくりするポイントは違うため、他の子が文を直すと食い違いが生じてしまった。
- ・基本的な発表のしかたや聞き方がまだ十分に身につけていないため、繰り返し指導して定着させていきたい。

1年間の成果と課題

日記

- ・型があることで書き方が定着してきた。会話文を入れることがパターン化し、身についてきた。(原稿用紙の使い方の基礎)
- ・以前よりも文章を書くことに抵抗が減り、「書きたい」と意欲が高まった児童もいる。

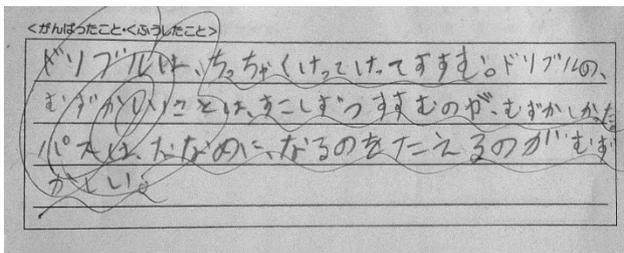


ICTの活用

- ・国語でジャムボードを活用したことで、ICTのスキルが上がってきた。手書きよりも直すのが容易で、ICTの良さを生かした。
- ・他の単元でもジャムボードを活用し、読み取った内容をまとめる時に活用することができた。
- ・教師側のスキルが不十分でトラブルがあった時に対応が難しい。

振り返り

- ・視点を与えて、書き方を教えると少しずつ自分の言葉で書けるようになりつつある。
- ・今日の学習に対して「難しい」だけではなく、どんなところを悩んだのか書いたり、大事だと思ったことや気をつけたことを書いたりすることができるようになってきた。



対話的

- ・ペアやグループで話し合う時間を他教科でも取り入れたことで、自分の考えを話せる児童が増えてきた。
- ・視点を伝えて話し合いを行うと、意識する様子が見え、真剣に話し合いより良い意見を出そうとしていた。
- ・事前にグループのメンバーを検討しておく必要がある。